

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
アレルギー疾患の自己管理と個別化医療を目指した早期診断基準と早期治療法の確立及びその有効性と有害事象の評価に関する研究	棟方 充	呼吸器内科	3,000千円	補 委 厚生労働科学研究費補助金
成人気管支ぜん息患者の重症度等に応じた健康管理支援、保健指導の実践及び評価手法に関する調査研究	棟方 充	呼吸器内科	1,200千円	補 委 環境再生保全機構
呼気濃縮液中蛋白の網羅的プロオーム解析による喫煙関連呼吸器疾患の診断ならびに病態解析手法の開発	棟方 充	呼吸器内科	2,000千円	補 委 喫煙科学研究財団
				補 委
				補 委
				補 委
				補 委
				補 委
				補 委
				補 委
				補 委

合計  
67

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入する事。  
 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入する事。  
 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に○印をつけた上で補助元又は委託元を記入する事。

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

(様式第11)

19年4月～20年3月

### 2 論文発表等の実績

雑 誌 名	題 名	発 表 者 氏 名	所 属 部 門
Atherosclerosis, 193 (1), 44-54, 2007 (平成19年4月)	RhoA-dependent PAI-1 gene expression induced in endothelial cells by monocyte adhesion mediates geranylgeranyl transferase I and Ca <sup>2+</sup> signaling	阪本貴之	第一内科
Journal of Clinical and Experimental Hematopathology, 47 (1), 23-26, 2007 (平成19年4月)	Spontaneous regression of diffuse large B-cell lymphoma harbouring epstein-barr virus: a case report and review of the literature	阿部緑生	第一内科
Experimental Hematology, 35 (4), 618-626, 2007 (平成19年4月)	The role of Wilms' tumor gene peptide-specific cytotoxic T lymphocytes in immunologic selection of a paroxysmal nocturnal hemoglobinuria clone	池田和彦	第一内科
Transfusion, 47 (7), 1234-1240, 2007 (平成19年6月)	Automated programs for collection of mononuclear cells and progenitor cells by two separators for peripheral blood progenitor cell transplantation: comparison by a randomized crossover study	池田和彦	第一内科
Circulation Journal, 71 (6), 954-961, 2007 (平成19年6月)	Difference in early effects of statin therapy on coronary and forearm flow reserve in postmenopausal hypercholesterolemic women	義久精臣	第一内科
Internal Medicine, 46 (11), 721-726, 2007 (平成19年6月)	Pulmonary capillary bleeding in a patient with severe left ventricular failure after acute myocardial infarction under anti-thrombotic therapy	石川和信	第一内科
Journal of Atherosclerosis and Thrombosis, 14 (3), 109-115, 2007 (平成19年6月)	Role of Ca <sup>2+</sup> influx in tissue factor expression in monocyte adhesion to endothelial cells	阪本貴之	第一内科
Circulation Journal, 71 (6), 922-928, 2007 (平成19年6月)	Vasoconstrictive response in the vascular beds of the non-exercising forearm during leg exercise in patients with mild chronic heart failure	千葉良文	第一内科
International Journal of Hematology, 86 (3), 216-221, 2007 (平成19年10月)	Microvascular thrombosis in the hepatic vein of a patient with paroxysmal nocturnal hemoglobinuria	野地秀義	第一内科
Journal of the American Society of Echocardiography, 20 (11), 1318.e5-1318.e8, 2007 (平成19年11月)	A case of recurrent myocardial infarction caused by a giant right coronary artery aneurysm	高野真澄	第一内科

小計 10

(注)1当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。  
2「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

# 高度の医療技術の開発及び評価の実績

(様式第11)

19年4月～20年3月

## 2 論文発表等の実績

雑 誌 名	題 名	発 表 者 氏 名	所 属 部 門
American Journal of Physiology (Heart and Circulatory Physiology), 293 (6), H3720-H3725, 2007 (平成19年12月)	Redox-dependent coronary metabolic dilation	齋藤修一	第一内科
Hypertension, 50 (6), 1040-1048, 2007 (平成19年12月)	Synergetic antioxidant and vasodilatory action of carbon monoxide in angiotensin II induced cardiac hypertrophy	小林 淳	第一内科
Circulation Journal, 72 (2), 331-334, 2008 (平成20年2月)	Attenuation of diastolic heart failure and life-threatening ventricular tachyarrhythmia after peripheral blood stem cell transplantation combined with cardioverter-defibrillator implantation in myeloma-associated cardiac amyloidosis	矢尾板裕幸	第一内科
Circulation Journal, 72 (2), 226-231, 2008 (平成20年2月)	Prediction of remote left ventricular volumes and functions after acute myocardial infarction with successful coronary intervention	金子博智	第一内科
酸化ストレスと心血管病, 9-12, 2007 (平成19年4月)	活性酸素種以外のガス分子 (NO, CO)	石川和信	第一内科
Medical Practice, 24 (5), 776-783, 2007 (平成19年5月)	急性心不全ガイドライン -全面改訂のポイントと実地医家の使い方-	矢尾板裕幸	第一内科
心エコー, 8 (5), 422-429, 2007 (平成19年5月)	コントラストエコーは生き残れるか	高野真澄	第一内科
今日の診断基準, 141-144, 2007 (平成19年6月)	急性心不全	矢尾板裕幸	第一内科
今日の診断基準, 145-147, 2007 (平成19年6月)	慢性心不全	矢尾板裕幸	第一内科
医学のあゆみ, 221 (13), 1184-1189, 2007 (平成19年6月)	終末糖化産物	石橋敏幸	第一内科

小計 10

(注)1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。  
2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

(様式第11)

19年4月～20年3月

### 2 論文発表等の実績

雑 誌 名	題 名	発 表 者 氏 名	所 属 部 門
血管, 30 (2), 61-64, 2007  (平成19年6月)	Advanced glycation end products (AGEs, 終末糖化産物) 依存性遺伝子発現調節機構におけるMT1-MMP (膜型1マトリックスメタロプロテアーゼ) /RAGE会合の重要性	上岡正志	第一内科
日本臨床, 65 (増刊号 7), 640-644, 2007  (平成19年7月)	脂質代謝異常の臨床 高脂血症 各種病態における二次性低脂血症の発症機序とその治療 血液疾患における低脂血症	石橋敏幸	第一内科
呼吸と循環, 55 (9), 1007-1012, 2007  (平成19年9月)	急性心不全ガイドラインについて	矢尾板裕幸	第一内科
Heart View, 11 (増刊), 146-147, 2007  (平成19年11月)	特集：心エコー図診断のためのKey Eord/17 弁膜症三尖弁狭窄症	高野真澄	第一内科
Heart View, 11 (増刊), 148-149, 2007  (平成19年11月)	特集：心エコー図診断のためのKey Eord/17 弁膜症三尖弁閉鎖不全症	高野真澄	第一内科
medicina, 62 (12), 88- 92, 2007  (平成19年11月)	弁逆流	高野真澄	第一内科
日本医事新報 (4364), 90-91, 2007  (平成 年 月)	高脂血症治療薬の投与継続期間	石橋敏幸	第一内科
今日の治療指針 2008 年版, 50, 488-489, 2008  (平成20年1月)	悪性貧血	七島 勉	第一内科
循環器疾患最新の治 療 2008-2009, 259- 265, 2008  (平成20年3月)	うっ血性心不全	矢尾板裕幸	第一内科
J Gastroenterol. 42, (suppl.17), 90-4, 2007.  (平成19年 月)	Usefulness of endoscopic ultrasound to diagnose the severity of chronic pancreatitis.	入澤篤志	第二内科

小計 10

(注)1当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。  
2「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

# 高度の医療技術の開発及び評価の実績

(様式第11)

19年4月～20年3月

## 2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Pancreas, 35(2), 189-90, 2007. (平成19年 月)	Endoscopic ultrasound-guided fine-needle injection of immature dendritic cells into advanced pancreatic cancer refractory to gemcitabine: a pilot study.	入澤篤志	第二内科
消化器内視鏡, 19(7), 1005-1010, 2007. (平成19年 月)	EUSガイド下腹腔神経叢ブロック/破壊術.	入澤篤志	第二内科
Int J Cancer, 121(3), 595-605, 2007. (平成19年 月)	Identification of cytotoxic T-lymphocyte epitope(s) and its agonist epitope(s) of a novel target for vaccine therapy (PAGE4).	横川順子	第二内科
福島医学会雑誌, 57(2), 115-122, 2007. (平成19年 月)	癌ワクチン療法 preclinical studies and novel strategies.	横川順子	第二内科
臨床消化器内科, 22(5), 559-567, 2007. (平成19年 月)	孤立性胃静脈瘤に対する内視鏡による予防的治療(CA/EO併用法).	高木忠之	第二内科
胆と膵, 29, 25-30, 2008. (平成20年 月)	Double/triple lumen catheterによるwire-loaded/guided ERCP.	入澤篤志	第二内科
Clin Cancer Res, 14(4), 1032-40, 2008. (平成20年 月)	Enhanced Functionality of CD4+CD25highFoxP3+ Regulatory T Cells in the Peripheral Blood of Patients with Prostate Cancer.	横川順子	第二内科
Diabetes Res Clin Pract (平成19年 月)	Metabolic improvement of male prisoners with type 2 diabetes in Fukushima Prison, Japan.	MIDORIKAWA Sanae	第三内科
Clinical and Experimental Nephrology (平成19年 月)	Estimation of glomerular filtration rate by the MDRD study equation modified for Japanese patients with chronic kidney disease.	WATANABE Tsuyoshi	第三内科
Clinical and Experimental Nephrology (平成19年 月)	Prevalence of chronic kidney disease (CKD) in the Japanese general population predicted by the MDRD equation modified by a Japanese coefficient.	WATANABE Tsuyoshi	第三内科

小計 10

(注)1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。  
2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

# 高度の医療技術の開発及び評価の実績

(様式第11)

19年4月～20年3月

## 2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Clinical Nephrology (平成19年 月)	Beneficial effect of low-density lipoprotein apheresis (LDL-A) on refractory nephrotic syndrome (NS) due to focal glomerulosclerosis (FGS).	WATANABE Tsuyoshi	第三内科
Therapeutic Research (平成19年10月)	エゴマ油摂取はTGF-β発現抑制を介してIgA腎症の進行を抑制する。	櫻井 薫	第三内科
Therapeutic Research (平成19年10月)	維持血液透析患者における動脈硬化疾患とAGEsの関連。	田中健一	第三内科
新薬と臨床 (平成19年 月)	糖尿病神経障害患者に対するエパルレストットの治療効果 東北地方1000人のVASを用いたアンケート調査を中心に。	渡辺 毅	第三内科
J Neurol 254: 442-447, 2007 (平成 年 月)	Primary face motor area as the motor representation of articulation.	宇川義一	神経内科
Neurology 68: 1039-1044, 2007 (平成 年 月)	Intracortical inhibition of the motor cortex in Segawa's disease (DYT5).	宇川義一	神経内科
Clin Neurophysiol 118: 877-886, 2007 (平成 年 月)	Median nerve somatosensory evoked potentials and their high-frequency oscillations in amyotrophic lateral sclerosis.	宇川義一	神経内科
Bioelectromagnetics 28: 553-561, 2007 (平成 年 月)	Effects of high frequency electromagnetic field (EMF) emitted by mobile phones on the human motor cortex.	宇川義一	神経内科
Exp Brain Res 180: 667-675, 2007 (平成 年 月)	Hemoglobin concentration changes in the contralateral hemisphere during and after theta burst stimulation of the human motor cortices	望月仁志	神経内科
J Cognitive Neurosci 19: 1556-1573, 2007 (平成 年 月)	Modifying the cortical processing for motor preparation by repetitive transcranial magnetic stimulation. J Cognitive	宇川義一	神経内科

小計 10

(注)1当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。

2「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。